

(一社) 技術知財経営支援センター 公開 WEB 講座 ケーススタディーで学ぶ「ものづくり・再構築補助金セミナー」

(開講にあたっての趣旨)

中小企業の設備投資や新規事業開発を支援する国の補助金の申請に必要な事業計画の作成には、経験のある専門家や実務家の助言や協力が求められています。毎年、上記 2 大補助金の申請件数は 10 万件を超え、採択率も 50%前後の確率で推移しています。そうした状況の中、当支援センター (MOT-IP) の技術専門家集団のサポート力の一層の強化と中小企業経営者や企業支援者に向け、講師青島の知見を共有し、今後の協働への足掛かりを作るための勉強会を兼ね公開 WEB 講座を開催します。

参加者には、当支援センターの専門家や講師との引き続きの情報交換も可能となります。

講師：青島 利久 (あすなる経営企画 代表) 中小企業診断士、一級販売士

【講師プロフィール】

1973 年日立京浜工業専門学校電子工学研究科卒。東京大学大学院工学研究室に 1 年在学
日立製作所での半導体やコンピュータ・AI の研究開発、ヘルスケア事業開発など 30 余年の実務
経験を生かし、2003 年あすなる経営企画を開業。大学・専門学校・企業のビジネス講座兼務

ホームページ <https://www.asunarokeyei.jp>

SNS <https://www.facebook.com/aorikyuu>

<主な論文・著書>

日立評論「医療システムにおけるマルチメディア」1995.8

国際健診学会 (台湾) 「生活習慣病疾病予測システム」2000.10

著書 (共著) 三恵社「上手な教わり方の秘訣」2016.4

税務経理協会「マーケティングビジネス実務ノウハウテキスト 2005、アドバンス版 2010」(共著)

東京都羽村市に在住 46 年。静岡県焼津市 (平和宣言都市) 出身



受講対象： 補助金支援を検討されている企業経営者およびご担当者
企業支援を予定している技術士、中小企業診断士など

開催日時： 第 1 講 2024 年 1 月 20 日 (土) 13:00~15:00

「事業計画書のまとめ方」

- (1) 事業計画書の重要性
- (2) 事業環境のまとめ方
- (3) ビジネスモデルの可視化
・ビジネスモデル・キャンパスによるまとめ方
- (4) 新規性の重要性
- (5) 導入設備の説明方法
- (6) 事業計画書の構成
・ものづくり補助金の事業計画書
・再構築補助金の事業計画書
- (7) 審査項目の解説

☆生成 AI の ChatGPT の活用についても学習する。

第2講 2024年2月3日(土) 13:00~15:00

「収益計画表のまとめ方」

- (1) 経営状況(既存事業)の確認
 - ・財務諸表(決算書)の見方
 - ・売上/営業利益の推移を見える化
- (2) 収益計画表の構成
- (3) 売上高の予測方法
- (4) 費用対効果の説明法
 - ・投資回収期間の確認
 - ・付加価値額増加条件の確認

第3講 2024年2月17日(土) 13:00~15:00

「補助金事業の成功に向けて」

- (1) 社内外実施体制の重要性
- (2) 事業化スケジュール
- (3) 専門家の活用
- (4) 専門家に求められるスキル
- (5) 環境変化への柔軟な対応

※ 各講座終了後にアンケートを送らせていただきます。よろしくご協力ください。

WEB開催：申し込みおよび入金を確認された方に ZOOM URL をお知らせいたします。

最少催行人数：10名

申込締切：2024年1月17日(水)

参加費：3,000円 (1回のみ参加でも料金は同じです)

振込先：住信 SBI ネット銀行 法人第一支店(106)

普通預金 1720661

シヤ) ギジユツチザイケイエイシエンセンター

主催：一般社団法人 技術知財経営支援センター (MOT-IP)

<https://mot-ip.com/>

実務経験豊富な士業専門家集団として、技術・知財・事業の三位一体の戦略構築を推進しています。

<<お申込方法>> 下記必要事項を E-MAIL でお申込みください。

お名前 (ふりがな)	
ご所属 (会社名/団体名)	
業種	
ご連絡先 メールアドレス ご連絡のつく携帯番号	

【申し込み先】

(一社)技術知財経営支援センター 八角克夫 宛

e-mail : yasumicogr@gmail.com